

成人・老年看護学講座

急性期看護学分野

国際学会

- 1 *Kawata Y., Goto A., Tamai T., Sato K., Yasuda K: Hemodynamic responses according to the active cycle of breathing techniques in the patients undergone coronary artery bypass grafting. 2007ICN Conference. 2007, 5, 30. 2007ICN Conference 12.

全国規模の学会

- 1 *赤木京子, 藤田君支, 佐藤和子: 人工股関節全置換術を受けた患者の術後の生活状況と活動量. 第33回日本看護研究学会学術集会. 2007, 7, 28. 日本看護研究学会雑誌 30: 3, 112.
- 2 *福澤雪子, 山川裕子, 楠葉洋子: 産後1ヵ月の母親の精神状態とその関連要因 初産婦と経産婦の比較. 第33回日本看護研究学会学術集会. 2007, 7, 28. 日本看護研究学会雑誌 30: 3, 150.
- 3 *早木裕美, 濱田 愛, 西坂寛美, 安田加代子, 佐藤和子: 女性認知症高齢者の膀胱内残尿量と身体的要因の関連性. 第33回日本看護研究学会学術集会. 2007, 7, 28. 日本看護研究学会雑誌 30: 3, 154.
- 4 八田勘司, 楠葉洋子, 藤田君支, 佐藤和子, 堀川悦夫: 長期療養施設における認知症高齢者とスタッフに対するちんどんセラピーとストレスホルモンの関連. 第33回日本看護研究学会学術集会. 2007, 7, 28. 日本看護研究学会雑誌 30: 3, 196.
- 5 *井川幸子, 佐藤和子, 安田加代子: 虚血性心疾患患者の慢性期における抑うつへの影響要因に関する研究. 第27回日本看護科学学会学術集会. 2007, 12, 8. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 245.
- 6 池田倫子, 佐藤和子, 楠葉洋子, 古賀明美, 安田加代子, 黒木智子, 大田明英, 藤田君支: 成人看護実習で迷いやすい看護診断ラベルの検討(2)「感染リスク状態」と「非効果的抵抗力」. 第13回日本看護診断学会学術大会. 2007, 6, 2. 第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 203-204.
- 7 古賀明美, 堀川悦夫, 安田加代子, 藤田君支, 仙波洋子, 佐藤和子, 田中多喜子: 2型糖尿病患者におけるインターネットを活用した自己管理評価と行動の変化—生活情報の実証的記録に基づくアプローチの効果—. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会. 2007, 9, 16. 日本糖尿病教育・看護学会誌 11巻特別号, 298.
- 8 黒木智子, 佐藤和子, 古賀明美, 安田加代子, 池田倫子, 楠葉洋子, 大田明英, 藤田君支: 成人看護実習で迷いやすい看護診断ラベルの検討(1)「活動耐性低下」と「消耗性疲労」. 第13回日本看護診断学会学術大会. 2007, 6, 2. 第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 201-202.
- 9 仙波洋子, 佐藤和子, 古賀明美, 藤田君支, 田中多喜子: 2型糖尿病患者の運動療法におけるアドヒアランスの環境的障壁に影響を及ぼす要因. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会. 2007, 9, 16. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会誌 11巻特別号, 155.
- 10 仙波洋子, 佐藤和子, 古賀明美, 藤田君支: 2型糖尿病患者の運動療法アドヒアランスに影響する心理社会的要因. 第27回日本看護科学学会学術集会. 2007, 12, 8. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 240.
- 11 高崎経子, 藤田君支, 佐藤和子: 救命救急センターにおける看護診断の特性—電子カルテ情報を用

いた分析一。第13回日本看護診断学会学術大会。2007, 6, 3。第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 163。

- 12 安田加代子, 佐藤和子, 河田幸恵, 楠葉洋子, 古賀明美: 回復過程における循環器疾患患者のQOL—退院後6ヶ月間の変化。第27回日本看護科学学会学術集会。2007, 12, 8。第27回日本看護科学学会学術集会講演集 461。
- 13 安田加代子, 佐藤和子, 楠葉洋子, 古賀明美, 池田倫子, 黒木智子: 成人看護実習における学習効果と課題～実習レポートの質的分析。第17回日本看護学教育学会学術集会。2007, 8, 10。第17回日本看護学教育学会学術集会講演集 126。

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	佐藤 和子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	尿失禁のある高齢者への個別的な排尿援助方法の開発と睡眠障害の改善に関する研究	1,690
教授	佐藤 和子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	心臓リハビリテーションを遠隔支援する24時間アクティビティと心負荷の縦断調査	1,170
教授	佐藤 和子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	糖尿病患者における受診再開支援システムの開発—生活習慣記録機の活用—	600
教授	佐藤 和子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	萌芽研究	循環動態が不安定な重症救急患者のケア技術開発に関する研究	500
教授	佐藤 和子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	萌芽研究	長期療養施設における非薬物療法としてのユーモアセラピーモデルの開発	1,000
准教授	楠葉 洋子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	萌芽研究	循環動態が不安定な重症救急患者のケア技術開発に関する研究	500
准教授	楠葉 洋子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	心臓リハビリテーションを遠隔支援する24時間アクティビティと心負荷の縦断調査	1,170
講師(特任)	安田加代子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	心臓リハビリテーションを遠隔支援する24時間アクティビティと心負荷の縦断調査	1,170
講師(特任)	安田加代子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	糖尿病患者における受診再開支援システムの開発—生活習慣記録機の活用—	600
講師(特任)	安田加代子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	尿失禁のある高齢者への個別的な排尿援助方法の開発と睡眠障害の改善に関する研究	1,690
講師(特任)	安田加代子	平成19年度文部科学省科学研究費補助金	萌芽研究	循環動態が不安定な重症救急患者のケア技術開発に関する研究	500
講師(特任)	安田加代子	平成19年度佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者育成支援事業【看護分野】	急性期心不全患者の生活体験と心負荷に関する実態調査	208

慢性期看護学分野

原 著

- 1 °Haruta Y, Koarada S, Tada Y, Mitamura M, Ohta A, Fukuoka M, Hayashi S, Nagasawa K: High expression of Toll-like receptor 4 on CD14+ monocytes in acute infectious disease. Scand J Infect Dis 39, 577-583. 2007.
- 2 °Kuroki T, Ohta A, Aoki Y, Kawasaki S, Sugimoto N, Ootani H, Tsunada S, Iwakiri R, Fujimoto K: Stress maladjustment in the pathoetiology of ulcerative colitis. J Gastroenterol 42, 522-527. 2007.
- 3 °井上久子, 春田善男, 末松梨絵, 三田村未央, 小荒田秀一, 多田芳史, 長澤浩平, 大田明英: レフルノミド投与中に発症した悪性関節リウマチの一例. 九州リウマチ 26, 130-134, 2007.
- 4 *北原信子, 大田明英, シェリフ多田野亮子: ガンマ・ナイフ治療を受ける脳腫瘍患者の家族の不安に影響を及ぼす要因についての研究. がん看護 12, 657-662, 2007.
- 5 °戸山真吾, 春田善男, 三田村未央, 小荒田秀一, 多田芳史, 大田明英, 長澤浩平: 腹痛・腰痛を主訴とした高安動脈炎の一例. 九州リウマチ 26, 125-129, 2007.

総 説

- 1 池田倫子 他: 看護師国家試験直前対策107: 大腿骨頸部骨折・変形性膝関節症・良肢位関節可動域・廃用性症候群リハビリテーション. クリニカルスタディ 臨時増刊号 28:13, 68-69, 76-77, 2007.
- 2 大田明英: 膠原病: 診断と治療の進歩 成人 Still 病. 日本内科学会雑誌 96, 2206-2213, 2007.
- 3 大田明英: 成人 Still 病の診断と治療—最近の知見. 日本医事新報 4355, 57-62, 2007.
- 4 黒木智子 他: 看護師国家試験直前対策107: 骨粗鬆症, 脊髄損傷, 褥創, 熱傷. クリニカルスタディ 臨時増刊号 28:13, 67, 70, 74-75, 2007.

学会発表

国際学会

- 1 °Sherriff-Tadano R, Ohta A, Morito F, Mitamura M, Haruta Y, Koarada S, Tada Y, Nagasawa K: Anti-fibrotic effects of hepatocyte growth factor on scleroderma fibroblasts and analysis of its mechanism. Professor Leroy EC Memorial International Workshop on Scleroderma. 2007年5月18-20日. Professor Leroy EC Memorial International Workshop on Scleroderma, Program & Abstracts 68.

全国規模の学会

- 1 池田倫子, 佐藤和子, 楠葉洋子, 古賀明美, 安田加代子, 黒木智子, 大田明英, 藤田君支: 成人看護実習で迷いやすい看護診断ラベルの検討(2)「感染リスク状態」と「非効果的抵抗力」. 第13回日本看護診断学会学術大会. 2007年6月2・3日. 看護診断 12:2, 203-204.
- 2 池田倫子, 佐藤和子, 安田加代子: 幽門側胃切除術を受けた胃がん患者の愁訴と胃排出能の関係. 日本がん看護学会 第22回学術集会. 2008年2月9・10日. 第22回学術集会講演集 (特別号), 211.
- 3 *木室ゆかり, 森 祥子, 古賀明美, 高野陽子, 堀川悦夫, 岡本京子: 特定高齢者に対する介護予防事業の効果の検討 (第1報) —水中運動教室を実施して—. 第33回集会日本看護研究学会学術集会. 2007年8月28・29日. 日本看護研究学会雑誌 30:3, 124.

- 4 黒木智子, 佐藤和子, 古賀明美, 安田加代子, 池田倫子, 楠葉洋子, 大田明英, 藤田君支: 成人看護実習で迷いやすい看護診断ラベルの検討(1)「活動耐性低下」と「消耗性疲労」. 第13回日本看護診断学会学術大会. 2007年6月2・3日. 看護診断 12: 2, 201-202.
- 5 °小荒田秀一, 末松梨絵, 三田村未央, 井上久子, 多田芳史, 大田明英, 長澤浩平: SLEにおけるステロイド投与が血管内皮機能に与える影響—ステロイド投与による可溶性内皮プロテインC受容体(sEPCR)の変動に関する検討—. 第51回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第16回国際リウマチシンポジウム. 2007年4月26-29日. 第51回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第16回国際リウマチシンポジウム抄録集 256.
- 6 °小荒田秀一, 三田村未央, 末松梨絵, 井上久子, 多田芳史, 大田明英, 長澤浩平: SLEにおけるCD4+ T細胞の細胞分裂とTh1/Th2サイトカインバランスの関係の検討. 第30回日本臨床免疫学会. 2007年10月19-20日. 日本臨床免疫学会会誌 30: 4, 318.
- 7 古賀明美, 堀川悦夫, 安田加代子, 藤田君支, 仙波洋子, 佐藤和子, 田中多喜子: 2型糖尿病患者におけるインターネットを活用した自己管理評価と行動の変化—生活情報の実証的記録に基づくアプローチの効果—. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会. 2007年9月15・16日. 日本糖尿病教育・看護学会誌 11: (特別号), 298.
- 8 仙波洋子, 佐藤和子, 古賀明美, 藤田君支: 2型糖尿病患者の運動療法アドヒアランスに影響する心理社会的要因. 日本看護科学学会第27回学術集会. 2007年12月7・8日. 27回学術集会講演集 240.
- 9 仙波洋子, 佐藤和子, 古賀明美, 藤田君支, 田中多喜子: 2型糖尿病患者の運動療法におけるアドヒアランスの環境的障壁に影響を及ぼす要因. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会. 2007年9月15・16日. 日本糖尿病教育・看護学会誌 11: (特別号), 155.
- 10 °多田芳史, 小荒田秀一, 大田明英, 長澤浩平: Toll-like レセプターホモログ RP105 はコラーゲン関節炎の発症を抑制する. 第37回日本免疫学会総会・学術集会. 2007年11月20-22日. 第37回日本免疫学会総会・学術集会抄録集 133.
- 11 °多田芳史, 小荒田秀一, 三田村未央, 井上久子, 末松梨絵, 大田明英, 長澤浩平: RP105分子のコラーゲン関節炎における作用の解析. 第51回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第16回国際リウマチシンポジウム. 2007年4月26-29日. 第51回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第16回国際リウマチシンポジウム抄録集 381.
- 12 藤田君支, 古賀明美, 白浜雅司, 田淵康子, 赤木京子: 山村地域で生活する高齢者の定量的活動と健康関連 QOL. 日本老年看護学会 第12回学術集会. 2007年11月10・11日. 第12回学術集会抄録集 63.
- 13 *堀 新子, 大田明英: 終末期医療に従事する看護師のストレスについて—緩和ケア病棟看護師と訪問看護師の比較—. 第27回看護科学学会学術集会. 2007年12月7・8日. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 218.
- 14 °三田村未央, 末松梨絵, 井上久子, 小荒田秀一, 多田芳史, 大田明英, 長澤浩平, 鐘江 大: 成人スチル病(AOSD)30例の治療についての検討: 特にシクロスポリンA(CyA)の有効性について. 第51回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第16回国際リウマチシンポジウム. 2007年4月26-29日. 第51回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第16回国際リウマチシンポジウム抄録集 336.
- 15 安田加代子, 佐藤和子, 河田幸恵, 楠葉洋子, 古賀明美: 回復過程における循環器疾患患者のQOL

一退院後6ヶ月間の変化. 日本看護科学学会第27回学術集会. 2007年12月7・8日. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 461.

- 16 安田加代子, 佐藤和子, 楠葉洋子, 古賀明美, 池田倫子, 黒木智子: 成人看護実習における学習効果と課題～実習レポートの質的分析. 日本看護学教育学会 第17回学術集会. 2007年8月10・11日. 第17回学術集会講演集 126.

地方規模の学会

- 1 °伊東千絵子, 多田芳史, 田中真理子, 末松梨絵, 三田村未央, 井上久子, 小荒田秀一, 大田明英, 長澤浩平: 中枢性咽喉頭麻痺を合併し剖検にて腭癌が発見された皮膚筋炎の一例. 第34回九州リウマチ学会. 2007年9月8-9日. 第34回九州リウマチ学会抄録集 48.
- 2 °片山寿希, 多田芳史, 黒木 淳, 上村哲司, 鐘江 大, 末松梨絵, 三田村未央, 井上久子, 小荒田秀一, 大田明英, 長澤浩平: 血栓性動脈炎による手指・足肢の壊死を生じた全身性エリテマトーデスの1例. 第33回九州リウマチ学会. 2007年3月4-5日. 第33回九州リウマチ学会抄録集 57.
- 3 °末松梨絵, 三田村未央, 井上久子, 小荒田秀一, 多田芳史, 大田明英, 長澤浩平: Klinefelter 症候群に SLE を合併した一例. 第34回九州リウマチ学会. 2007年9月8-9日. 第34回九州リウマチ学会抄録集 41.
- 4 °末松梨絵, 三田村未央, 多田芳史, 小林弘美, 井上久子, 小荒田秀一, 大田明英, 長澤浩平: 多発性筋炎に悪性腫瘍を合併した2例. 第33回九州リウマチ学会. 2007年3月4-5日. 第33回九州リウマチ学会抄録集 62.
- 5 °三田村未央, 多田芳史, 末松梨絵, 大田明英, 井上久子, 長澤浩平, 小荒田秀一, 鐘江 大: 成人スチル病患者におけるガリウムシンチグラフィー所見の検討. 第34回九州リウマチ学会. 2007年9月8-9日. 第34回九州リウマチ学会抄録集 37.

その他の学会等

- 1 大田明英, 松浦江美, 三田村未央, 井上久子, 小荒田秀一, 多田芳史, 長澤浩平: 強皮症患者におけるセルフマネジメント・プログラム介入効果 (第1報). 第10回強皮症研究会議. 2007, 1, 13. 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班2006年度班会議・第10回強皮症研究会議合同会議プログラム.
- 2 °多田芳史, 小荒田秀一, 大田明英, 長澤浩平: Toll-like receptor homolog RP105 のコラーゲン関節炎における作用. 第27回福岡臨床免疫研究会. 2007, 1, 27.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	大田 明英	科学研究費	基盤研究(C)	膠原病患者のストレス不応について の基礎的研究およびストレスマネジ メント介入効果	1,300
教授	大田 明英	財団法人笹川医学医療研究 財団 平成19年度ホスピス 緩和ケアに関する研究助成		終末期医療に従事する看護師のスト レスに関する研究(ホスピス緩和ケア病 棟で働く看護師と終末期医療に携わる 訪問看護師との比較)	450
教授	大田 明英	佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者 育成支援事業	2型糖尿病患者におけるストレスと血 糖コントロールとの関連	816
講師	古賀 明美	科学研究費	基盤研究(C)	糖尿病患者における受診再開支援シ ステムの開発—生活習慣記録機の活用—	600
講師	古賀 明美	佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者 育成支援事業	糖尿病患者におけるインターネットを 活用した客観的評価に対する認識と行 動変容に関する研究—生活習慣の実証 的記録に基づくアプローチ—	208
講師	古賀 明美	科学研究費	基盤研究(C)	和式生活における人工関節患者の日常 活動レベルと QOL の長期追跡調査	1,100
講師 助教	古賀 明美 黒木 智子	科学研究費	基盤研究(C)	心臓リハビリテーションを遠隔支援す る24時間アクティビティと心負荷の縦 断調査	900
助教	池田 倫子	科学研究費	若手研究(B)	胃切除術を受けた患者の消化器愁訴と 食事摂取に伴う残胃内容積の変化の関 連性の検討	1,054
助教	池田 倫子	科学研究費	基盤研究(B)	尿失禁のある高齢者への個別的な排尿 援助方法の開発と睡眠障害の改善に関 する研究	1,690
助教	池田 倫子	佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者 育成支援事業	幽門側胃切除術後患者における食後の ホルモン動態と摂食行動の関連性の検 討	560
助教	黒木 智子	佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者 育成支援事業	非代償性肝硬変患者の倦怠感に影響を 及ぼす生理的指標の検討	208

学術(学会)賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
助教	黒木 智子	第56回共済医学会優秀賞	看護業務量がインシデント・アクシデント件数に及ぼ す影響についての検証(第一報)

老年看護学分野

著書

- 1 藤田君支：齊場三十四，堀川悦夫，松尾清美編：社会生活行動支援概論—医工福祉連携による新展
開— 91-96，佐賀市 2007.

原 著

- 1 藤田君支, 牧本清子: 人工股関節患者における日本語版 Western Ontario and McMaster Universities Osteoarthritis Index (WOMAC) の信頼性と妥当性の検討. 日本看護科学学会誌 27: 2, 53-60, 2007.
- 2 *田淵康子, 藤田君支, 赤木京子: 下肢関節に障害のある高齢患者の手術後の生活状況. 整形外科看護 12: 11, 93-98, 2007.

総 説

- 1 仙波洋子: 緑内障・白内障・網膜剝離, 難聴, 老人性皮膚搔痒症. クリニカルスタディ 28: 13, 70-72, 2007.

学会発表

国際学会

- 1 Fujita, Makimoto, Hotokebuchi: Important domain of QOL in elder arthritis patients. ICN International Conference 2007 in Yokohama. 5月30日-6月1日. CD.

全国規模の学会

- 1 *赤木京子, 藤田君支, 佐藤和子: 人工股関節全置換術を受けた患者の術後の生活状況と活動量. 第33回日本看護研究学会学術集会. 7月28-29日. 日本看護研究学会雑誌 30: 3, 112.
- 2 八田勘司, 楠葉洋子, 藤田君支, 佐藤和子, 堀川悦夫: 長期療養施設における認知症高齢者とスタッフに対するちんどんセラピーとストレスホルモンの関連. 第33回日本看護研究学会学術集会. 7月28-29日. 日本看護研究学会雑誌 30: 3, 196.
- 3 藤田君支: 老年看護実習におけるユーモアセラピーの試み. 第17回日本看護クリティカルシンキング研究会学術集会. 第17回日本看護クリティカルシンキング研究会学術集会抄録集 20.
- 4 藤田君支, 古賀明美, 白浜雅司, 田淵康子, 赤木京子: 山村地域で生活する高齢者の定量的活動と健康関連 QOL. 第12回日本老年看護学会学術集会. 11月10-11日. 第12回日本老年看護学会学術集会抄録集 63.
- 5 藤田君支, 上杉裕子, 牧本清子: 股関節症患者における主観的健康度の変化 その1 日本語版 OHS, WOMAC による縦断調査. 第27回日本看護科学学会学術集会. 12月7-8日. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 230.
- 6 *上杉裕子, 藤田君支, 牧本清子: 股関節症患者における主観的健康度の変化 その2 日本語版 WOMAC の年齢別分析. 第27回日本看護科学学会学術集会. 12月7-8日. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 229.
- 7 仙波洋子, 佐藤和子, 古賀明美, 藤田君支: 2型糖尿病患者の運動療法アドヒアランスに影響する心理社会的要因. 第27回日本看護科学学会学術集会. 12月7-8日. 第27回日本看護科学学会学術集会講演集 240.
- 8 黒木智子, 佐藤和子, 古賀明美, 安田加代子, 池田倫子, 楠葉洋子, 大田明英, 藤田君支: 成人看護学実習で迷いややすい看護診断ラベルの検討 1. 第13回日本看護診断学会学術大会. 6月2-3日. 第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 201.
- 9 池田倫子, 佐藤和子, 楠葉洋子, 古賀明美, 安田加代子, 黒木智子, 大田明英, 藤田君支: 成人看護学実習で迷いややすい看護診断ラベルの検討 2. 第13回日本看護診断学会学術大会. 6月2-3日. 第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 203.

- 10 高崎経子, 藤田君支, 佐藤和子: 救命救急センターにおける看護診断の特性—電子カルテ情報を用いた分析—. 第13回日本看護診断学会学術大会. 6月2-3日. 第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 163.
- 11 *堀江博子, 橋本美佐代, 藤田君支: 整形外科病棟に入院する患者の食事援助に関する看護診断レベルと診断指標. 第13回日本看護診断学会学術大会. 6月2-3日. 第13回日本看護診断学会学術大会抄録集 211.
- 12 仙波洋子, 佐藤和子, 古賀明美, 藤田君支, 田中多喜子: 2型糖尿病患者の運動療法におけるアドヒアランスの環境的障壁に影響を及ぼす要因. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会. 2007年9月15, 16日. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集 155.
- 13 古賀明美, 堀川悦夫, 安田加代子, 藤田君支, 仙波洋子, 佐藤和子, 田中多喜子: 2型糖尿病患者におけるインターネットを活用した自己管理評価と行動の変化. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会. 2007年9月15, 16日. 第12回日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集 298.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	藤田 君支	文部科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	和式生活における人工関節患者の日常生活レベルとQOLの長期追跡調査	1,600
准教授	藤田 君支	文部科学研究費補助金	基盤研究(B) (一般)	尿失禁のある高齢者への個別的な排尿援助方法の開発と睡眠障害の改善に関する研究	1,300
助教	仙波 洋子	文部科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	糖尿病患者における受診再開支援システムの開発—生活習慣記録機の活用—	600
准教授	藤田 君支	文部科学研究費補助金	萌芽研究	長期療養施設における非薬物療法としてのユーモアセラピーモデルの開発	1,000